

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.141

2017. 7. 3

発行：平和憲法・9条をまもる

岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

久々に
地域の9条の会が
発足！

人類の宝 平和憲法9条を今こそ守りいかそう！

— 西和賀9条の会

6月13日、「西和賀9条を守る会」設立総会を27名の参加で行いました。

西和賀地域での「9条を守る会」の設立については、数年前から岩手県生協連加藤善正前会長よりお声かけがあり、元農協職員を中心に何回か集まったり、盛岡での集会にそれぞれ個人の立場で参加してはいましたが、地域での具体的な立ち上げまでにはなかなか至りませんでした。

しかし、私が勤務している、さわうち協立診療所田中佳博理事長より発足に向けた提案があり、以前に活動していた方々にも集まっていたいただいて毎週会議を持つことにしました、規約づくり、仲間づくりの声かけを続け、9条の会設立総会を迎えることができました。現在会員は31名です。

総会では規約が承認され、会長が私、山本文子で2年の任期を務めさせていただくことになりました。今後の具体的な活動内容については、とにかく継続していくこと。若い方にも興味を持ってもらえるよう、様々な講演会を企画したいと思っています。また、「平和憲法・9条をまもる岩手の会」の方々と一緒に活動できればと思っています。縦のつながり、横のつながりを大切に頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします！（西和賀9条の会・山本文子）



♪



♪ 歌で戦争法・9条改定・共謀罪阻止の輪を「うたごえ喫茶」開催

— 河南9条の会・城東9条の会・医療生協 —

5月21日、盛岡市鉾屋町浜藤ホールで、初の歌声喫茶を開催。当日は約90名が参加しました。参加者主体で歌を通して楽しく交流と連帯を深めようと、城東9条の会・医療生協河南・天神の両支部とで3月に実行委員会を結成。会議を6回重ねて準備を進めました。当会は過去2回の「CD平和コンサート」に次ぐ文化行事。昨今の情勢下で、毎月の街頭署名とともに、多様な形で戦争法・9条改定・共謀罪阻止の包囲の輪を広げたいと計画しました。

「うたごえサークルひろば」の楽器演奏の協力で、第1部は司会者のリードで10曲ほど歌い、第2部は実行委員が呼びかけと歌で憲法と平和への思いを発表。第3部は天神支部の「満州娘」の踊りとリクエスト曲を歌って盛り上がりしました。会場には、9条、核兵器禁止条約、共謀罪反対の各署名コーナーも設け、参加者からは「とてもよかった」との声が多数寄せられました。（河南9条の会・川村勝）



悲惨な歴史を学び、今もなお基地問題で苦しむ沖縄をこの目で

いわて生協「第34回沖縄戦跡・基地めぐり」参加

3月29日～31日に、日本生協連・沖縄県生協連主催で開催され、全国から175人が参加。いわて生協からは理事2名が参加しました。今回は、「沖縄、そして平和を考える」がテーマ。戦争体験を親子で継承を考えあうきっかけになること、72年前の沖縄での地上戦について、米軍基地が集中している現状について知る事を目的に開催されました。



期間中は、沖縄戦体験を聞いたり、嘉数高台から普天間基地を望んだり、防空壕として使われた糸数壕や平和祈念資料館や平和の礎などを見学。参加者からは、「辺野古でガイドから話を聞き、原発村と同じだと思った。沖縄県の73.8%が在日米軍の関連施設になっていることなどを知り、平和の大切さを改めて認識した」「沖縄の地上戦はなんとなく知っていたが、それが本土決戦を引き延ばすための手段として住民を巻き込んでの悲惨な戦いということを知った。たくさんの人に伝えることで、平和の大切さを守っていきたい」と報告がありました。

沖縄で起きた72年前の現実を忘れずに、命の尊さや平和について考え合った3日間でした。

コラム＝ トランプ米大統領、シリアに続き朝鮮半島でも戦争かと思ったが…

全く危険極まりない状況でありました。トランプ米大統領は国際世論の隙を突くようなシリアに先制軍事攻撃を行って間もなく、核開発・ミサイル発射を繰り返す「北朝鮮」とは言え、朝鮮半島沖の日本海に2隻もの原子力空母を展開し、米韓、日米の軍事演習を行ったのには開いた口が塞がりませんでした。そして同大統領のことだから、「朝鮮半島でも戦争…」と心配が募ったのはコラム子だけだったでしょうか。

しかし、シリアに対する先制軍事攻撃の時とは違う情勢の展開がありました。先ず4月の国連安全保障理事会（議長国・米国）では、国連・グテーレス事務総長が「当事国は自制意を」、中国は「中国は戦争をしたくない、対話による平和的解決を」、ロシアも中国と同様に発言。米国・ティラーソン長官は議長席で神妙な面持ち。これで決まったと思わせるニュースの画面でありました。続いて、米国・マティス国防長官の記者会見での「朝鮮半島で戦争をすれば米側にも悲惨な状況になる、外交による解決を」との発言。これで、トランプ米大統領による北朝鮮に対する「軍事攻撃」はないと思わせるものでありました。

改めて思うのは、国連中心の諸問題の「平和解決」は可能であることであります。如何でしょうか。それにしても我が国の安倍首相の発言は、「対話は『北』の時間稼ぎに過ぎない」「対話のための対話では駄目」などは「噴飯もの」であり、国際世論に対するこの上ない「恥さらし」ではないでしょうか？ 改めるべきは安倍首相・安倍政権であることを、早急に「国民世論」にすることが求められます。「人のうわさも75日」と沈黙する安倍政権と与党など、そうはいかない「国民世論」！（T）

今月の署名行動

7月街頭署名行動は、7日（金）12:00～12:45に『盛岡市大通・野村證券前』で実施します。支持率の急落に憲法改定を焦る安倍首相に、今こそNO！9条を守りいかせ！の声をあげましょう！